

マタイ 56

天皇制を どう考える？



マタイ福音書22:15～22 皇帝への税をめぐる問答

Shikaoichurch.com

11

NCC(日本キリスト教協議会)から
「天皇制の終焉を求めます」と声明が!!

聖書は、どう教えてる？

12

世の権威と神の権威

- ① 皇帝への税は？ 22:15～22
- ② 聖書の原則は？
- ③ 天皇制をどう考える？



聖書 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会 許諾番号4-1062-2

デナリ銀貨

13

神殿で最後の吟味を受けるメシア

- 過越の祭りで祭司のためにささげられる特別な子羊。
その**吟味の期間**、メシアは神殿で**最後の論争**を受ける。
- ニサンの月の10日に、エルサレム入城。
翌11日、宮きよめ。
- そして、12日、神殿での激しい論争が
パリサイ派、サドカイ派、律法学者、祭司たちと勃発!!

メシアの地上生涯最後の長い論争の一日の出来事

14



15

①皇帝への税 たくらみ 22:15

そのころ、パリサイ人たちは出て来て、どのようにしてイエスをことばの罠にかけようかと相談した。

■パリサイ派は、イエスに罪を着せ、捕らえてなきものにしようと。



16

①皇帝への税 罠 マタイ22:16

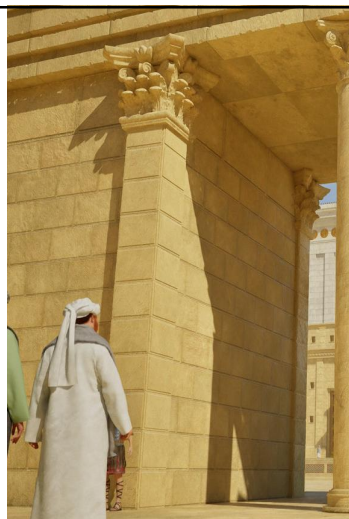
彼らは自分の弟子たちを、ヘロデ党*の者たちと一緒にイエスのもとに遣わして、こう言った。「先生。私たちは、あなたが真実な方で、真理に基づいて神の道を教え、だれにも遠慮しない方だと知っております*。あなたは人の顔色を見ないからです。」

*ヘロデ王朝を指示するユダヤ人団体

→パリサイ派とは対立

*本当にこう信じているなら…。

→まさしく偽善者!!



17

①皇帝への税 問い マタイ22:17

「ですから、どう思われるか、お聞かせください。カエサル*に税金を納めることは律法にかなっているでしょうか、いないでしょうか*。」

*アウグストゥス以来のローマ皇帝の呼称

*支配者への納税は、律法には不記載。

体制派と反体制派で理解の相違が!!

■律法にかなう → 律法違反で捕らえる

かなわない → ローマ法違反で捕らえる



どっちを応えても
捕らえられる!!

18

① 皇帝への税 デナリ銀貨 22:18～19

イエスは彼らの悪意を見抜いて言われた。
「なぜわたしを試すのですか、偽善者たち。
税として納めるお金を見せなさい。」そこで
彼らはデナリ銀貨*をイエスのもとに持って来た。

■ 表面 …ティベリウスの肖像

“神聖アウグストゥスの子”

■ 裏面 …皇帝の母リウィアの肖像

➡ 平和の神バックスと同一視



デナリ銀貨

19

① 皇帝への税 イエスの質問 22:20～21

イエスは彼らに言われた。「これはだれの
肖像と銘ですか。」

彼らは「カエサルのです」と言った。

■ 質問に答えず、質問で返す主イエス。

当然の返答が、イエスの結論の導入に。



20

① 皇帝への税 結論 マタイ22:21～22

そのときイエスは言われた。
「それなら、カエサルのものはカエサルに、
神のものは神に返しなさい。」
彼らはこれを聞いて驚嘆し、イエスを残し
て立ち去った。

■ ローマへの税は、ローマの貨幣で。

神殿への献金は、神殿の貨幣で納めた。

■ 現実としてあった実際の状況から、
霊的真理を導き出された、完璧な答え。



21



世の権威と神の権威

② 聖書の原則は？

バビロン・イシュタル門

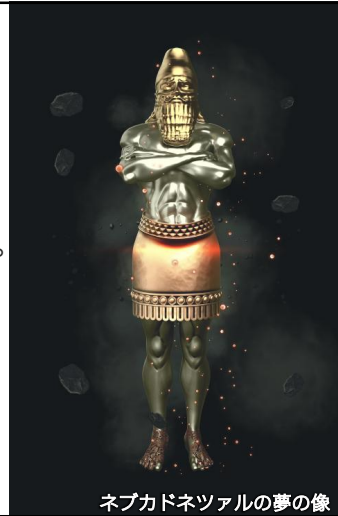
22

②聖書の原則 権威の源 ダニエル2:21

「**神**は季節と時を変え、**王を廃し、王を立てる**。知恵を授けて賢者とし、知識を授けて悟りのある者とされる。」

- 神が、バビロンの王を裁きの器に用いた。
- 地上の王を立てるのも廃するのも、神。
 - ➡地上の権威の背後には神がおられる

「王の王である王よ。天の神はあなたに国と権威と力と栄誉を授け、ダニエル2:37」



23

②聖書の原則 権威への従順 マタイ 8:9

「と申しますのは、私も**権威**の下にある者だからです。私自身の下にも兵士たちがいて、その一人に『行け』と言えば行きますし、別の者に『来い』と言えば来ます。また、しもべに『これをしろ』と言えば、そのようにします。」

- イエスが称賛した百人隊長の信仰。
 - ➡**世の権威**に従順な百人隊長は、**神の権威**への従順も際立っていた。



24

②聖書の原則 上に立つ権威 ロマ 13:1

人はみな、上に立つ**権威**に従うべきです。神によらない**権威**はなく、存在している**権威**はすべて、神によって立てられているからです。

- 異邦人の王も、すべての**権威**は、神によって立てられている。
 - ➡信仰者は率先して**権威**に従う



25

②聖書の原則 権威と義務 ロマ13:7

すべての人に対して**義務**を果たしなさい。税金を納めるべき人には税金を納め、関税を納めるべき人には関税を納め、恐れるべき人を恐れ、敬うべき人を敬いなさい。

- 使徒パウロの教えは、主イエスと一致。
 - ➡信仰者には、**権威**に従い、**義務**を果たす責任が

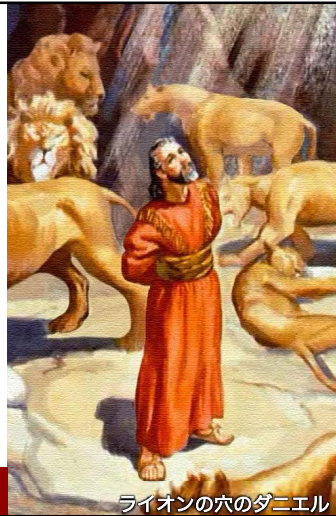


26

②聖書の原則 権威に対する例外 6:13

そこで、彼らは王に告げた。「王よ。ユダからの捕虜の一人ダニエルは、あなたと、ご署名になった禁令を無視して、日に三度、自分勝手な祈願をしております。」

- 王以外への祈願が禁じられたが、ダニエルは主への祈りをやめなかった。
- 王の像を拝むのを拒んだ三人の友人は、燃えさかる炉に投げ込まれた。



ライオンの穴のダニエル

主を礼拝する。主以外は礼拝しない

27

世の権威と神の権威 ②聖書の原則

- ①地上の権威はすべて、主が立てられた。
- ②地上の権威を敬い、義務を果たす。
- ③主を礼拝する。主以外は礼拝しない。
例外：権威者を神とし、礼拝の対象とするのは罪。

礼拝を強要されない限り、権威を敬い、義務を果たす。

28



まとめと適用 ③天皇制をどう考える？

29

まとめ 世の権威と神の権威 聖書の原則

- ①地上の権威はすべて、主が立てられた。
- ②地上の権威を敬い、義務を果たす。
- ③主を礼拝する。主以外は礼拝しない。

カエサルのはカエサルに

神のものは神に

30

まとめ 聖書における 世の権威

- イスラエルへの裁きの器・バビロン王ネブカドネツアル
(ローマ皇帝も同様)
- 偶像礼拝の異邦人の王も、神が立てられた地上の権威。
→主に背けば、すべての罪人同様、神の裁きが
(ダニエル4:33)
- バビロン王も、ローマ皇帝も、神が立てられた権威。
→敬い、従い、義務を果たすことが求められた。

31

適用 天皇制をどう考える？ 原則

- 天皇も、唯一の神が立てられた地上の権威。
現日本国憲法下の天皇は、「国民の統合の象徴」
- 日本のクリスチャンは、「国民の統合の象徴」である
天皇陛下を敬い、国への義務を果たす。

カエサル(天皇)のものは カエサル(天皇)に

32

適用 天皇制をどう考える？ 例外

- 戦時下の大日本帝国。天皇は現人神に。宮城遥拝の強要。
ホーリネスへの弾圧…王の王なる再臨の主が問題に!!
- 戦後、昭和天皇の詔書 「人間宣言(1946,1,1)」
…“天皇を現御神(生まれながらの神)とし、優越する
日本民族が世界を支配すべきというのは架空の概念”
“天皇と国民は、相互の信頼と敬愛によって結ばれる”

神のものは神に

33

適用 日本におけるクリスチャンの態度

- ① 神が立てられた権威として天皇を敬う。
- ② 日本の法を守り、義務を果たす。
- ③ 天皇を神として礼拝することは、堅く拒む。
国民の統合の象徴としての現状維持を願おう。

カイサルのものはカイサルに 神の者は神に

34

適用	NCCの声明の問題点
■	NCC(日本キリスト教協議会)の声明 2026,7,10 「戦争責任と戦後責任の告白に立ち、天皇制の終焉を求めます —皇室典範改正法の衆議院通過にあたって—」
■	聖書上の問題点は、神へのおそれがないこと ①地上の権威を立てられた、主の権威へのおそれの欠如 ②地上の権威を敬う姿勢の欠如 ③神を礼拝する(主の前にひれ伏す)姿勢の欠如 ➡権威へのおそれがない者は、主を礼拝できない
最もおそろしいのは、地上の権威が否定された世界	

35

適用	最後の地上の権威・反キリスト
■	異邦人の王・究極的な地上の権威が、反キリスト ➡イスラエルに対する最後の裁きの器
■	反キリストにも、服従するしかない。(艱難期前半)
■	反キリストへの礼拝は、拒絶するしかない。(後半) 反キリストの信者にならない者には、大迫害が!!

36

適用	真実の王の王 再臨の主イエスを待ち望む
■	反キリストによる最終戦争。 残されたイスラエルの民族的回心。 栄光の主イエス・キリストの再臨。
■	反キリストと、主に背いたすべての者は、裁かれる。
■	王の王として、主イエスが永遠に世界を治められる。 信仰者は、栄光の体で、永遠に主イエスを礼拝する。

37

★ 地上の権威と神の権威 ★	
■	主が立てられた地上の権威を敬おう。 すべての権威の源である主をおそれよう。
■	王の王なる主イエスを待ち望もう。 主の約束である御言葉への信頼を深めていこう。
■	永遠の王国に、主はすべての人を招かれている。 主へのおそれをもって、福音を宣べ伝えよう。

38

てん とう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。
わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、
わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、
はか ほうむ
②墓に葬られ、
みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。
わたし ちじょう けんい みなもと しゅ
私たちは、地上のすべての権威の源である主をおそれます。
おう おう こ えいこう しゅ ま のぞ
王の王として来られる、栄光の主イエスを待ち望みます。
しゅ ふくいん よ つかわ
主イエス・キリストの福音をもって、世に遣わしてください。
かんしゃ しゅ な いの
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」